



相談窓口等一覧



子ども・若者に関する相談

相談内容	相談場所	電話番号
家庭生活・しつけ・子どもの貧困、虐待・子育ての悩み、働くこと、学校のこと、対人関係、生き方への不安等	豊橋市子ども若者総合相談支援センター ココエール	0532-54-7830
小学校中学年から高校生のあらゆる相談 (子ども専用相談ダイヤル)		(県内無料) 0800-200-7832
特別な支援が必要なお子さんの就学・進路・教育相談等	豊橋市教育会館 相談室	0532-33-1366
教育一般・不登校・いじめ等		0532-33-2115
若者の職業的自立の支援	とよはし若者サポートステーション	0532-48-7808

医療・福祉に関する相談

相談内容	相談場所	電話番号
豊橋市民病院にて入院・受診している患者で、本人、家族が抱える種々の問題についての相談	豊橋市民病院 患者総合支援センター内	0532-33-6111
がんに関する療養や生活の悩みについての相談		0532-33-6290
女性特有の病気や体に関する悩みについての相談		0532-33-6232
生活習慣病、こころの病気、難病、栄養、歯科等の相談	豊橋市保健所 健康増進課	0532-39-9145
障害者の地域生活に関する相談	とよはし総合相談支援センター ほっとびあ	0532-56-4111

消費生活に関する相談・その他

相談内容	相談場所	電話番号
日常消費生活の諸問題、金銭貸借、多重債務の整理等	東三河消費生活総合センター	0532-51-2305
市政及び民事問題全般、生活上の悩みごと等	豊橋市役所 安全生活課	0532-51-2300
生活に困窮する方の生活相談(職員による相談)	豊橋市役所 生活福祉課	0532-51-2313
勤労(解雇等)生活(相続等)、金融(多重債務等)に関する相談	東三河勤労者福祉サービスセンター	0532-64-7777
職業相談・紹介(職員による相談)	ハローワーク豊橋 専門援助部門	0532-81-0376

こころの不調に関する相談

相談内容	相談場所	電話番号
こころの病気に関する悩みごと	豊橋市保健所 健康増進課	0532-39-9145
産業界によるこころの健康についての相談	東三河地域産業保健センター	0532-45-4911
こころの健康に関する電話相談	愛知県精神保健福祉センター	052-951-2881
精神疾患等、精神保健福祉に関する電話相談・面接相談		052-962-5377
ひきこもり専門相談		052-962-3088
自死遺族相談		052-962-5377
ひきこもり・メンタルヘルスEメール相談		https://www.aichi-pref-email.jp/top.html
こころの痛みや孤独の中で悩み、つらい思いを抱える方の相談	愛知いのちの電話協会	052-931-4343

アルコール・薬物等依存症に関する相談

相談内容	相談場所	電話番号
薬物・アルコールに関する相談	三河ダルク	0532-52-8596
アルコールに関する相談	豊橋はまゆう断酒友の会	0532-66-0965
	豊橋断酒会	0532-54-2649
アルコールの問題を抱えた本人の会	AA中部北陸セントラルオフィス	052-915-1602
アルコール依存症者の家族や友人の会	アラノンジャパンGSO	03-5483-3313 http://www.alanon.or.jp/
アルコールに関する電話相談・面接相談	愛知県精神保健福祉センター	052-951-5015
薬物依存に関する電話相談・面接相談		052-962-5377
ギャンブル依存症に関する電話相談		052-951-1722

女性・配偶者等に関する相談

相談内容	相談場所	電話番号
女性の悩みごと(電話)	女性相談室	0532-33-3098
女性自身やその家族のこころに関する悩みごと相談・法律に関する相談	豊橋市男女共同参画センター	0532-33-2822
DVに関すること	豊橋市DV相談窓口	0532-33-9980

豊橋市自殺対策計画

2019-2024

この計画は、市民の皆さんや関係団体、行政、事業者などが、力を合わせて自殺予防に取り組むためのものです。
自殺の多くは、いくつもの社会的要因が重なり「追いこまれた末の死」といわれています。
このことから、保健、医療、福祉、教育、労働などさまざまな分野からなる取組を包括的に推進します。

誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指します



豊橋市の特徴と取組

子ども・若者(39歳未満)

- ・「自殺」が死因順位の1位
- ・自殺死亡率は、他の年代と比べて減少していない

子ども・若者が将来自殺に追い込まれる危機に陥った際に、自殺を踏みとどまる力を育成します。また、生きづらさを抱えた子ども・若者に対する支援の充実に取り組みます。

高齢期(60歳以上)

- ・女性の自殺者割合が高い
- ・自殺の原因、動機は「健康問題」が多い

加齢による身体の衰えや介護負担等の問題を抱えやすい年代であるため、健康問題や介護問題に関する支援の充実に取り組みます。

壮年期(40~59歳)

- ・男性の自殺者が多い
- ・無職者の自殺死亡率が特に高い

職場環境や経済問題のストレスから、こころの健康に変調をきたしやすい年代であるため、メンタルヘルス対策や勤務、経済の問題に関する支援の充実に取り組みます。

豊橋市自殺対策計画
2019-2024 概要版

平成31年3月
発行:豊橋市
編集:豊橋市健康部健康増進課
〒441-8539 豊橋市中野町字中原100番地
電話(0532)39-9145 FAX(0532)38-0770
e-mail kenkouzoushin@city.toyohashi.lg.jp

